新潟市立小合中学校

小合中だより

小合中ホームページ

教育目標「自主 協力 創造」　重点目標「ウェルビーイングの実現」　437 号 2026 年 11 月 16 日

「小合中学校って、どんな学校ですか？」と聞かれたらどう答えますか？

【わくわく】



小合中を語る上で、まず皆さんが思い浮かべるのは「わくわく」という言葉だと思います。この言葉は、卒業生が私たちに残してくれた大切なメッセージでもあります。

それを引き継いだ３年生は、４月から「わくわく」を合言葉に、体育祭や自分たちで活動をデザインする「ジカツ」をはじめ、「１人１人が輝く学校～Everyone is a Star!～」を掲げた生徒会活動に取り組んできました。先日の合唱祭にも「わくわく」があふれていました。

３年生は「わくわく」を単なる合言葉にとどめず、全校生徒が実感できる＜かたち＞にしてくれました。そして今年は、２年生の祭デザイナーを中心に取り組んだ「こあいまつり」がありました。地域の方々と協働し、地域にも「わくわく」を広げることができました。

【「ウェルビーイング」と「わくわく」】

これまで「ウェルビーイング」という言葉を何度か紹介してきました。小合中学校で大切にしている「わくわく」は、「ウェルビーイング」と深くつながっています。一人一人が自分らしく輝き、自分も周りの人も幸せを感じられることが、ウェルビーイングです。ここまで、その実現に向けて全校生徒で取り組んできたことには、大きな価値があると感じています。

【生徒会役員選挙】

今年の小合中学校で大切にされてきたことを、ざっと振り返ってみました。

「小合中学校って、どんな学校ですか？」と聞かれたとき、答えられそうになりましたか？

11 月に入り、生徒会役員選挙に向けた準備が始まっています。



１・２年生には、小合中学校の未来をつくる中心としての役割があります。３年生には、自分たちが築いてきた伝統やよさを後輩に託す役割があります。立候補する人はもちろん、全校生徒一人一人が「小合中をどんな学校にしたいか」を自分事として考える大切な機会です。

【「小合中って〇〇な学校です」と自信をもって言えるために】

これまでの先輩たちが築き上げてきた小合中学校に、新しい１ページを加えるのは皆さんです。

つまり、「小合中って〇〇な学校です」の「〇〇」を創るのは、皆さん一人一人です。

生徒会役員選挙は、その実現に向けて、中心となって動くリーダーを選ぶ大切な機会です。この選挙をスタートとして、皆さんがどんな「〇〇」を創っていくのか、創っていくのか、楽しみにしています。

（校長　古市　茂）

音心一体 ～心に響け Let's sing～

ワクワクあふれる合唱祭になりました！

「音心一体～心に響け Let's Sing！～」のスローガンのもと、全校生徒がエネルギーを注ぎ込んだ合唱祭。歌う側も聴く側も「わくわく」できる、素晴らしい１日になりました。



【合唱祭実行委員長からのメッセージ】

皆様、先日の合唱祭にはお越しいただき、ありがとうございました。

保護者の皆様、私たちの合唱祭はいかがでしたか。一人一人が素晴らしい合唱祭にするために、個人から学年、そして学校全体へと、 皆が協力し合い、素晴らしい合唱祭にすることができたと思います。

まず、全校合唱の校歌では、「これから小合中学校の合唱祭が始まるぞ!」という期待感で、聴いている皆様をわくわくさせることができたと思います。１年生の合唱では、男子の声変わりがまだ進んでいないことや、初めての合唱祭ということもあり、少し心配でした。しかし、難しい曲をあそこまで仕上げてきたことに驚きました。次に２年生は、２回目の合唱ということもあり、安定感があり、１年生の頃とはまた違った素晴らしい合唱でした。そして３年生は、最後の合唱祭にふさわしい、かっこよく美しい合唱でした。３年生の保護者の皆様も、涙を流していたことと思います。また、３年生の合唱の伴奏をしていただいた酒井さん、本当にありがとうございました。最後に、全校合唱「千年樹の夢」は、素晴らしい伴奏と指揮、そして歌声でしたね！特に指揮がよかったですね(笑) 。

また、育成会主催の DuoKakao のお２人の演奏も素晴らしかったです。育成会の皆様、DuoKakao のお２人、ありがとうございました。

来年度は、今年度の合唱祭を超える合唱祭にしてくださいね!１・２年生の皆さん、お願いします！

「SNS・インターネットメディアの利用と危険性について」の講演会

教育委員会から講師を招いて開催しました。振り返りの一部を紹介します。

「『名前よせ』で生成ＡＩが勝手に個人情報を集めていることが怖かった。」

「自分の写真も人の写真も不要なものは iPad に残しておかないようにしたい。」

「その気がなくてもトラブルに巻き込まれることが分かった。」

「13 歳まではＳＮＳ使用の年齢制限に引っかかることがわかった。」

SNS の危険性を十分に理解して、上手に使用してほしいです。

主なSNS	年齢制限一覧　2026.11(国内)
LINE	12歳以上推奨
TikTok	13歳以上利用可
YouTube	13歳以上利用可 13歳未満は保護者管理アカウントで利用可
Instagram	13歳以上利用可
Threads	13歳以上利用可

生成ＡＩによるまとめ

夕暮れが早くなりました ～下校時には、車に自分の存在を知らせる工夫を！～

市内では、夕暮れ時の交通事故が増えているそうです。私自身も、先日、運転中に歩行者に気付くのが遅れ、「ハッ」としたことがありました。特に、無灯火の自転車や黒っぽい服装の歩行者は、運転者から見えにくいものです。

自転車のライト点灯や反射材の活用など、自分の存在を知らせる工夫をし、夕暮れ時の交通安全を心掛けましょう。

（スクールガードリーダー山岸様からの情報提供）